

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランを軸にしての介護の統一がなかなかできない。認知症介護の理解が深められない。 →知識・技術・記録の取り方、急変時の対応や重度化・終末期の介護としてのとらえ方の理解の共有が難しい。	入居者様担当・ケアリーダー・ケアマネの考えを統一し実践していくと共に個人のスキルが他職員に伝達・指導ができる機会と環境の整備を積極的に持つ。	内外を問わずに研修の機会を増やすと同時に職員間での技術や知識の交流を多く持つようにケアマネ・ケアリーダーを中心としての会議を定期的に持つ。	3ヶ月
2	20	人材不足(スタッフ)により近場での外出や施設車を使っての遠出になっている。公共交通機関を利用しての外出計画を検討してはいるが入居者様のADL低下と最寄りの機関(バス停)までの徒歩が厳しくなっている。ご家族様が心配されている。(無断外出、帰宅願望など)	機会ある毎にご家族と心配な点も含め話し検討する。ADLの低下防止のため館内外の散歩や軽体操も継続していく。まず、ご本人様の誕生日に合わせ単独行動(担当者同行)が出来るように計画していく。	目標に掲げた内容を職員の意思統一とし、居室担当者を軸にしてケアマネ・ケアリーダーで立案・計画している。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。